

がん征圧を目指す「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019京都」がこのほど、京都市山科区の京都薬科大で行われた＝写真。

京都府内の患者や家族、支援者らでつくる実行委員会と日本対がん協会が主催した。

患者や支援者らが交代で歩き、がんに向き合う勇気を共有するのがねらい。この日は約250人が参加。「支えあい助けあい共にいきましょう」「がん治療中でも人生に目標を」などとがんに対するそれぞれの思いを書いた灯籠を並べ、その周りを交代しながら夜通し歩いた。

京都薬科大や京都ノートルダム女子大、京都大の学生らがボランティアとして会場設営や司会進行などを

がんに向き合う勇気を共に
京都薬科大で夜通し歩くイベント

アウセエ



手伝った。がん患者と学生との語らいの場なども設けられた。

実行委員長の京都薬科大院生の若林亮介さん(32)はたくさんの人に参加してもらいうれしい。がん患者支援の場としてこれからも継続していきたい」と話していた。